



2020年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月15日

上場会社名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2884 URL http://y-food-h.com
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 吉村 元久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 安東 俊 TEL 03(6206)1271
 四半期報告書提出予定日 2019年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第2四半期の連結業績（2019年3月1日～2019年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	14,802	29.4	481	203.8	504	149.6	232	76.2
2019年2月期第2四半期	11,438	15.1	158	△55.0	201	△48.2	131	△60.3

(注) 包括利益 2020年2月期第2四半期 184百万円 (156.0%) 2019年2月期第2四半期 71百万円 (△78.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第2四半期	10.53	10.31
2019年2月期第2四半期	6.01	5.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第2四半期	19,663	5,064	22.7
2019年2月期	15,180	4,595	28.3

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 4,463百万円 2019年2月期 4,291百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年2月期	—	0.00	—	—	—
2020年2月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年2月期の連結業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,181	18.8	645	82.0	660	57.1	341	29.5	15.41

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期2Q	22,164,295株	2019年2月期	21,915,695株
② 期末自己株式数	2020年2月期2Q	2,251株	2019年2月期	2,228株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期2Q	22,039,556株	2019年2月期2Q	21,901,857株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来情報に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、良好な企業業績や雇用環境を背景に、景気は底堅く推移しております。しかしながら海外情勢においては、米中の貿易摩擦に加え長期化する英国のEU離脱問題等先行き不透明な状況が続いており、今後の世界経済の減速リスクとして懸念されております。

食品業界におきましては、消費者の節約志向が強まる中、原材料価格の上昇や物流コストの高騰が業界全体に影響を及ぼしております。また、採用難等による人件費の高騰および経営者の高齢化による事業承継問題等多くの課題が山積しております。

このような環境の下で当社グループは、M&Aによる事業拡大を図るとともに、傘下企業において積極的な設備投資、販路の拡大および新商品の開発を推進してまいりました。また、グループのリソースと当社の各支援機能（中小企業支援プラットフォーム）を有機的に結合し収益の最大化を図るとともに、経営効率の高い組織づくりに注力するなど、企業価値の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、M&Aによるグループ会社の増加が主な要因となり、売上高は、14,802,432千円（前年同期比29.4%増）、営業利益481,756千円（同203.8%増）、経常利益504,024千円（同149.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益232,047千円（同76.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 製造事業

製造事業につきましては、「中小企業支援プラットフォーム」の各機能による支援により、新商品の開発や販路の拡大等の取り組みをおこなってまいりました。

また、一部子会社において原材料価格等の高止まりが続いているものの、当期より新たにグループ企業となったPACIFIC SORBY PTE. LTD. および株式会社森養魚場が収益面で寄与したこと等により、売上高は、10,330,137千円（前年同期比16.1%増）、利益は、423,604千円（前年同期比56.7%増）となりました。

② 販売事業

販売事業につきましては、「中小企業支援プラットフォーム」による情報網等を活用し、既存取引先への深耕および企画販売の強化に努めてまいりました。

また、前期よりグループ企業となったSIN HIN FROZEN FOOD PRIVATE LIMITEDが収益面で寄与したこと等により、売上高は、4,472,295千円（前年同期比76.0%増）、利益は、297,947千円（前年同期比194.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は19,663,629千円となり、前連結会計年度末に比べて4,482,699千円増加しました。これは主に、のれんの増加1,380,762千円、受取手形及び売掛金の増加970,749千円、有形固定資産の増加785,850千円および現金および預金の増加723,798千円があったことによるものです。

負債は14,598,907千円となり、前連結会計年度末に比べて4,013,602千円増加しました。これは主に、買掛金の増加594,781千円および借入金等の増加2,758,435千円があったことによるものです。

また、純資産は5,064,722千円となり、前連結会計年度末に比べて469,096千円増加しました。これは主に、資本金の増加23,633千円、資本剰余金の増加23,633千円、利益剰余金の増加232,047千円および非支配株主持分の増加296,758千円があったことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金および現金同等物（以下「資金」という。）は、前第2四半期連結累計期間に比べ、1,258,767千円増加し、2,796,319千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は、905,828千円（前第2四半期連結累計期間は214,700千円の収入）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益500,016千円、仕入債務の増加399,928千円、減価償却費159,404千円および未払金の増加154,727千円等の増加要因に対し、売上債権の増加529,090千円等の減少要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は、2,927,414千円（前第2四半期連結累計期間は431,462千円の使用）となりました。

これは主に、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得等による支出2,465,367千円および有形固定資産の取得による支出365,222千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、獲得した資金は、2,768,856千円（前第2四半期連結累計期間は220,766千円の獲得）となりました。

これは主に、長期借入れによる収入3,184,950千円および短期借入金の増加277,140千円等の増加要因に対し、長期借入金の返済による支出698,636千円等の減少要因があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、新たにグループ化した子会社の季節性および一部グループ子会社における原料価格の高騰等を勘案し、当初予想を据え置いております。

詳細につきましては、本日別途開示いたしました「2020年2月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,085,520	2,809,319
受取手形及び売掛金	3,525,015	4,495,764
商品及び製品	2,741,050	2,926,559
原材料及び貯蔵品	1,025,557	1,060,085
その他	269,555	244,511
貸倒引当金	△2,895	△21,592
流動資産合計	9,643,804	11,514,647
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	799,752	1,032,808
機械装置及び運搬具（純額）	721,439	779,001
その他（純額）	791,404	1,286,637
有形固定資産合計	2,312,596	3,098,446
無形固定資産		
のれん	2,718,353	4,099,116
その他	75,678	155,881
無形固定資産合計	2,794,032	4,254,997
投資その他の資産		
その他	448,595	813,812
貸倒引当金	△18,098	△18,274
投資その他の資産合計	430,496	795,538
固定資産合計	5,537,125	8,148,982
資産合計	15,180,930	19,663,629

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,298,164	2,892,945
短期借入金	2,720,000	2,997,140
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	835,010	1,232,468
未払法人税等	126,029	295,112
未払消費税等	97,020	117,099
賞与引当金	98,430	128,861
その他	1,063,810	1,342,343
流動負債合計	7,248,466	9,015,969
固定負債		
社債	55,000	50,000
長期借入金	3,128,013	5,216,851
退職給付に係る負債	13,861	13,693
その他	139,963	302,392
固定負債合計	3,336,838	5,582,937
負債合計	10,585,304	14,598,907
純資産の部		
株主資本		
資本金	503,434	527,067
資本剰余金	1,811,102	1,834,736
利益剰余金	2,038,849	2,270,896
自己株式	△654	△674
株主資本合計	4,352,731	4,632,026
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,739	3,840
為替換算調整勘定	△67,234	△171,962
その他の包括利益累計額合計	△61,494	△168,121
新株予約権	1,560	1,230
非支配株主持分	302,829	599,587
純資産合計	4,595,625	5,064,722
負債純資産合計	15,180,930	19,663,629

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
売上高	11,438,328	14,802,432
売上原価	8,903,711	11,689,849
売上総利益	2,534,616	3,112,583
販売費及び一般管理費	2,376,036	2,630,826
営業利益	158,579	481,756
営業外収益		
受取賃貸料	8,865	12,349
補助金収入	3,146	—
受取補償金	10,866	14,224
保険解約返戻金	16,968	—
その他	13,070	12,459
営業外収益合計	52,917	39,033
営業外費用		
支払利息	8,632	13,276
その他	955	3,489
営業外費用合計	9,587	16,765
経常利益	201,909	504,024
特別利益		
固定資産売却益	11,974	397
特別利益合計	11,974	397
特別損失		
固定資産除却損	—	4,375
固定資産売却損	—	30
特別損失合計	—	4,405
税金等調整前四半期純利益	213,884	500,016
法人税、住民税及び事業税	69,952	194,751
法人税等調整額	12,214	3,798
法人税等合計	82,166	198,550
四半期純利益	131,717	301,466
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	69,418
親会社株主に帰属する四半期純利益	131,717	232,047

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
四半期純利益	131,717	301,466
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,567	△1,899
為替換算調整勘定	△62,398	△115,534
その他の包括利益合計	△59,830	△117,433
四半期包括利益	71,886	184,032
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71,886	125,420
非支配株主に係る四半期包括利益	—	58,612

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	213,884	500,016
減価償却費	131,048	159,404
のれん償却額	90,756	138,572
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,044	22,535
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△35,562	△168
受取利息及び受取配当金	△1,415	△2,212
支払利息	8,632	13,276
固定資産売却損益(△は益)	△11,974	△367
固定資産除却損	—	4,375
売上債権の増減額(△は増加)	△151,477	△529,090
たな卸資産の増減額(△は増加)	△214,779	113,904
仕入債務の増減額(△は減少)	316,175	399,928
差入保証金の増減額(△は増加)	6,471	△11,476
未払金の増減額(△は減少)	△48,538	154,727
未払消費税等の増減額(△は減少)	14,126	49,734
その他	△706	4,964
小計	320,683	1,018,125
利息及び配当金の受取額	1,415	2,212
利息の支払額	△7,474	△13,647
法人税等の支払額	△99,923	△100,861
営業活動によるキャッシュ・フロー	214,700	905,828
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△269,149	△365,222
有形固定資産の売却による収入	56,044	1,644
有形固定資産の除却による支出	—	△3,441
無形固定資産の取得による支出	△23,084	△92,630
投資有価証券の取得による支出	△1,868	△769
貸付けによる支出	△10,066	—
貸付金の回収による収入	143,000	—
定期預金の払戻による収入	9,261	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△331,890	△2,465,367
その他	△3,708	△1,626
投資活動によるキャッシュ・フロー	△431,462	△2,927,414
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,440,000	277,140
長期借入れによる収入	2,181,734	3,184,950
長期借入金の返済による支出	△507,748	△698,636
社債の償還による支出	△14,500	△5,000
自己株式の取得による支出	△47	△19
リース債務の返済による支出	△5,540	△36,514
新株予約権の行使による株式の発行による収入	6,868	46,937
財務活動によるキャッシュ・フロー	220,766	2,768,856
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,888	△23,471
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△7,883	723,798
現金及び現金同等物の期首残高	1,545,435	2,072,520
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,537,551	2,796,319

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	製造事業	販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,897,393	2,540,935	11,438,328	—	11,438,328
セグメント間の内部売上高又は振替高	140,543	595,570	736,114	△736,114	—
計	9,037,936	3,136,505	12,174,442	△736,114	11,438,328
セグメント利益	270,275	101,133	371,408	△212,829	158,579

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	製造事業	販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,330,137	4,472,295	14,802,432	—	14,802,432
セグメント間の内部売上高又は振替高	173,476	115,375	288,852	△288,852	—
計	10,503,613	4,587,670	15,091,284	△288,852	14,802,432
セグメント利益	423,604	297,947	721,551	△239,794	481,756

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「製造事業」セグメントにおいて、2019年6月3日に株式会社森養魚場が新たに連結子会社となっており、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間において523,092千円であります。